

教諭及び養護教諭への昇任については、免許状の取得状況及び勤務実績を考慮する。

五、降任及び退職について

降任及び退職については、勤務実績並びに生活事情等を考慮して慎重に行う。

なお昭和三十三年度における年間人事についてもこれに準じて行う。

(2) 年度末人事の概要

昭和三十三年度末教職員人事異動に当っては、市町村教委及び関係方面の協力を得て、県下全域にわたる教育の向上と刷新充実をはかるべく努力を傾けた次第である。

まず交流については、総数小中学校合わせて約二、九〇〇件に上ったが、

(一) へき地とへき地外の交流は七三〇名に及び

(二) 都市と農村の交流においては九六〇名に達し共に昭和三十一年度末を上回る件数であった。

(三) 小・中・高の学校種別間の交流も昨年より大幅に行われた。

更に永年勤続者についても、小中学校を合わせ一、七〇〇件の交流を行い、各学校教職組織の適正化を図った次第である。

特に本年度末は中学校生徒の自然減に伴う教員定数減の措置として四〇〇件に及び中学校勤務者の小学校への配置替を余儀なくされたが、これが計画実施については、学校運営に支障を来さぬよう慎重

重を期した次第である。

新採用については県財政再建計画実施の途上にあるにもかかわらず一七〇名の小中学校教員定数増の実現により、小中学校約四五〇名の多数を採用することができ、教育界に清新の気を吹き込むことのできたことも、関係各位の御協力のしからしむるところと信ずるものである。

また新たにおかれる教頭の人事については、その職務の重要性にかんがみ校長人事と同様慎重を期したところである。ことに多年本県教育界に貢献された相当数の先輩の方が、本県のおかれている客観的諸情勢を理解されて御勇退になり、後進に道を開かれたことに對し深甚なる敬意と感謝を捧げる次第である。

特に本年度末退職者に対する優遇措置として退職手当に関する条例第五条を適用されたことは誠に時宜に適した措置であった。

なお相当年令の講師、助教諭等の方に御勇退を願って教育界に清新発刺の気分を注入したことや、いわゆる非行教員あるいは指導力の低位にある教員に対しては教育の刷新充実の立場から、昭和三十一年度末人事と同様断乎たる態度でぞんだ次第である。

(3) 教員の採用について

昭和三十三年度本県公立小中学校教職員採用志願者数は、出願者の中、資格条件に適合した者は一二〇〇名の多きに達

した。

新採用にあたっては、前年度に引き続き敵選主義をとり、適格者を得る方針のもとに、身体的諸条件の審査、筆答試験、第一次、第二次面接を実施して、県下各地教委に於て旋する資料を整備した次第である。

特に本年度における新採用筆答試験は、小中学校採用志願者全員について、四年課程、二年課程別に一般教養、教職教養、専門教科、作文を課し教育職員として必要な全領域について試問し、その結果にしたがって第一次、第二次の面接を経て採用するという手順によったものである。

更に新採用にあたっては、県下全域に對する教育の機会均等の実現と将来の広域人事の円滑を期する観点から、出身地ブロック外の地域に採用する方針をとると同時に、都市農山村、へき地校に新採用者を均点せしめるように配慮したことは本年度新採用方針の特色である。

新採用者数は小中プールにして一七〇名の教員定数増の実現により当初予想された数よりはるかに上回る結果となったことは、県下教育界に清新にして発刺たる空気を漂わし、教育の効果と能率の向上に大いに益されるものと信ずる。

年度当初における新採用者数は小学校において約三〇〇名、中学校において約一五〇名であって、志願者数に対する割合は小学校約八割、中学校約二割の状況である。

中学校においては生徒の自然減に伴う

教員定数減の結果多数の優秀な未採用者を生ずる結果になったことは誠に遺憾であるが、年間には相当数の採用が実現されるものと史料される。

(4) 校長の新採用について

校長の新採用については、資格、人物実務、健康、家庭環境等について、綿密に選考し、有能者を抜き出すという方針のもとに、また採用にあたっては、その地域に居住し、校長職に専念できるものを第一義とし、なるべく他管内に於て旋し、もって県下全域にわたって、教育の能率向上と刷新充実を図るよう努めた。

選考にあたっては昨年同様、校長新採用志願者全員に對して各出張所管内毎に、同一問題について同日同時間に県下一斉に筆答試問を実施し、更に各ブロック毎に全員に對して、面接を実施して有能者の選考抜きに努めた。

筆答試問及び面接の内容は校長としての適格性と、学校経営の全分野にわたる根本的な、基本的な問題に對する校長職としての理解と判断と能力とを評価するものを課した次第である。採用を願った全員に對し以上のような選考方法により、適格者を得るよう努力した。

本年度の採用志願者数は四十一名で昨年度より一〇名の増加をみたが、新校長として抜てき採用されたものは三名であり、昨年度の六六名の新採用者数と比較すると半数に満たない状況である。

なお三二名の中一名の新婦人校長が出